

まちづくりの将来ビジョン策定にあたっての基本的な考え方(案)

相模原・津久井地域合併協議会

1 策定の目的

相模原市、城山町、津久井町及び相模湖町の1市3町が合併した場合に、どのようなまちにしたいのかをイメージし、「まちづくりの将来ビジョン」として相模原・津久井地域合併協議会での合併協議事項として位置付ける。

2 まちづくりの将来ビジョン検討委員会で検討する内容

(1) 各市町の現況の把握と地域資源、地域課題の抽出

まちづくりに係る次の現況を把握し、地域資源及び地域課題の抽出を行う。

- ア 位置・地勢
- イ 人口
- ウ 土地利用
- エ 産業
- オ 公共施設の整備
- カ 保健・医療、福祉、教育・文化等の行政サービス
- キ 行財政の状況
- ク 住民参加の取組状況 など

(2) 新しいまちの将来像の検討

各市町の現況、地域資源の生かし方、地域課題の解決策、主要指標の見通しなどを踏まえ、合併した場合に考えられる新しいまちの将来像を検討する。

(3) 新しいまちを作るための基本目標の検討

新しいまちの将来像を実現するために必要な、分野別の基本目標を検討する。

ア まちづくりと環境について

道路、公共交通、市街地整備などの都市環境に関する事、森林、水資源などの自然環境に関する事、ごみの減量化・資源化、防災・防犯などの生活環境に関する事などについて。

イ 生活に密着した行政サービス水準について

保健・医療サービス、福祉施策、教育・文化に関する事などについて。

ウ その他

産業振興、観光資源の活用、地域自治のあり方、行財政の効率化に関する事などについて。